

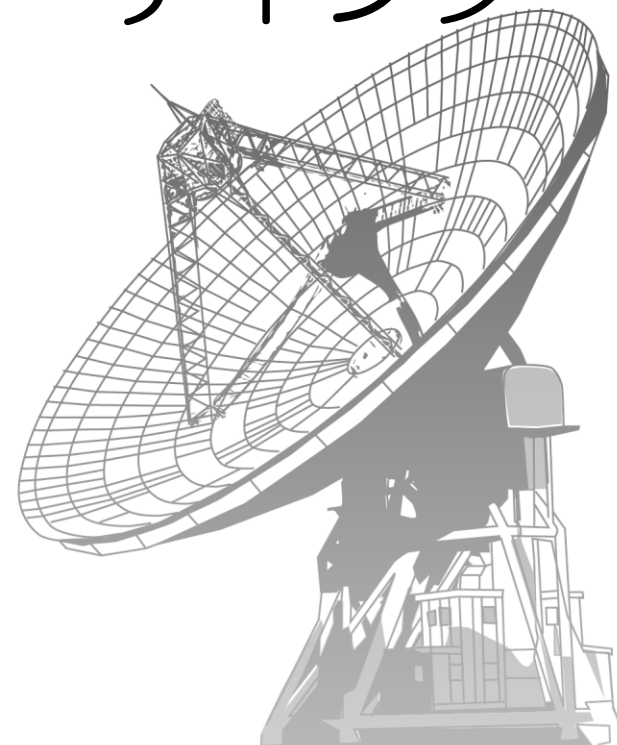


議論編

第4回 長野県星空継続観察ミーティング in 塩尻

世話人：

衣笠 健三、百瀬雅彦、宮地美由紀、
山本良一、陶山徹、森由貴



プログラム

2019年11月9日(土) @塩尻総合文化センター 3F 301多目的室

09:10- 受付開始

09:30- 趣旨説明(国立天文台野辺山 衣笠 健三)

09:40- 長野県での今までの測定について(塩尻星の会 宮地美由紀)

10:00- 招待講演「長野市における光害対策」(元長野市立博物館長 大蔵満氏)

10:45- 議論:

- 前回までの問題点と今後への対策

- 今後の展開

その他

11:30 終了

(信州環境カレッジのサポートを受けています。)



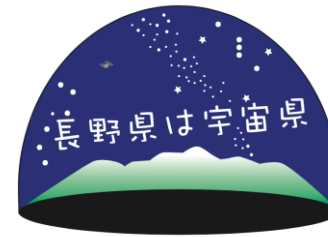
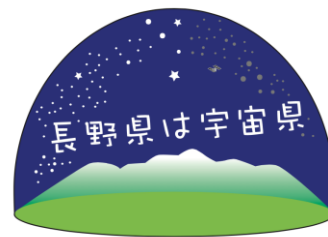
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/shisetsu/bunka/bunkacenter.html>

長野県は宇宙県

松本宣言

長野県がもつ「宇宙に近い」というすばらしい資産を多くの人たちと共有し、その魅力を広く伝えていくことにより、長野県の地域振興、人材育成、観光、天体観測環境維持に寄与することを目的とする。また、参加する団体・個人は、この目的のために、お互いの特徴を認めつつ、協力をし活動する。

第1回長野県 星空継続観察WG



1. 長野県にて星空継続観察を実施するために

- 体制づくり(相互に情報交換できるように)
- Web、ML作成、SNS(*pending*)
- 定期的なミーティング開催



2. 方法

- デジカメ(環境省継続観察方法)
- デジカメ(天の川)
- SQM-L
- 眼視(従来の方法、測定とはしない)

3. 場所

- マナスル天文館山本さんの提案

4. 時期

- 環境省継続観察時期にあわせる
(8月と1月)

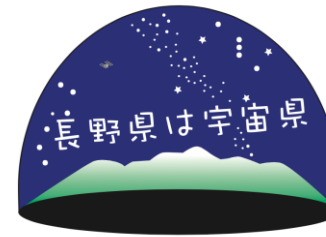
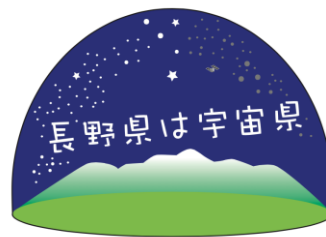
5. 県内の系統的な測定の提案

観光地や高原地域を中心に測定地点を増やし
全県をまんべんなく測定する

No	観測府県	地域名	郡・市	町村	観測場所名称
1	長野県	北信	下高井郡	山ノ内町	北信高原
2	長野県	長野	長野市	市内	市内(未定)
3	長野県	北アルプス	北安曇郡	白馬村	白馬八方スキー場(？)
4	長野県	北アルプス	大町市	市内	市内(未定)
5	長野県	上田地域	東御市	湯の丸	湯の丸高原
6	長野県	佐久	北佐久郡	軽井沢町	町内(未定)
7	長野県	佐久	南佐久郡	南牧村	野辺山高原
8	長野県	松本	松本市	安曇	安曇高原
9	長野県	諏訪	諏訪郡	富士野町	大宮高原
10	長野県	上伊豆	伊豆市	長谷	雲梯高原
11	長野県	上伊豆	駒ヶ野市	赤穂	駒ヶ野高原
12	長野県	木曽	木曽郡	王滝村	村内(未定)
13	長野県	木曽	木曽郡	奥木曽町	町内(未定)
14	長野県	南信州	諏訪市	上村	しらびそ高原



第2回長野県 星空継続観察WG



1. 夏の測定の問題点

- 日程 - 8/2(木)～8/15(水) およそ20:30-22:30
- 天候は前半良かったが、後半厳しかった
- 暗い地域(山間部)での測定が比較的多かった

2. 冬の測定にむけて

- 日程 - 2019年1/26(土)～2/8(金) およそ18:45-20:45
- 厳寒期にて測定できない地点(山間部)あり
- 都市部での測定、南信での測定を強化する

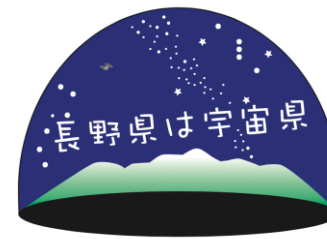
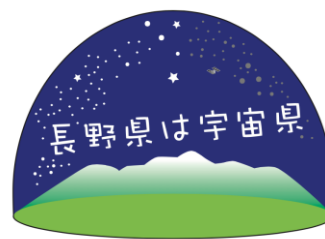
3. 継続的な測定への体制づくり

4. 将来にむけて

- スローガン？まずできることは？
- 県民理解のために「天の川をみよう」はどうか？
 - 官民一体となった活動へ
 - 例)「松本市の平日ノーマイカーデー」
 - 「天の川の見える街宣言」ライトダウンやまなし



第3回長野県 星空継続観察WG



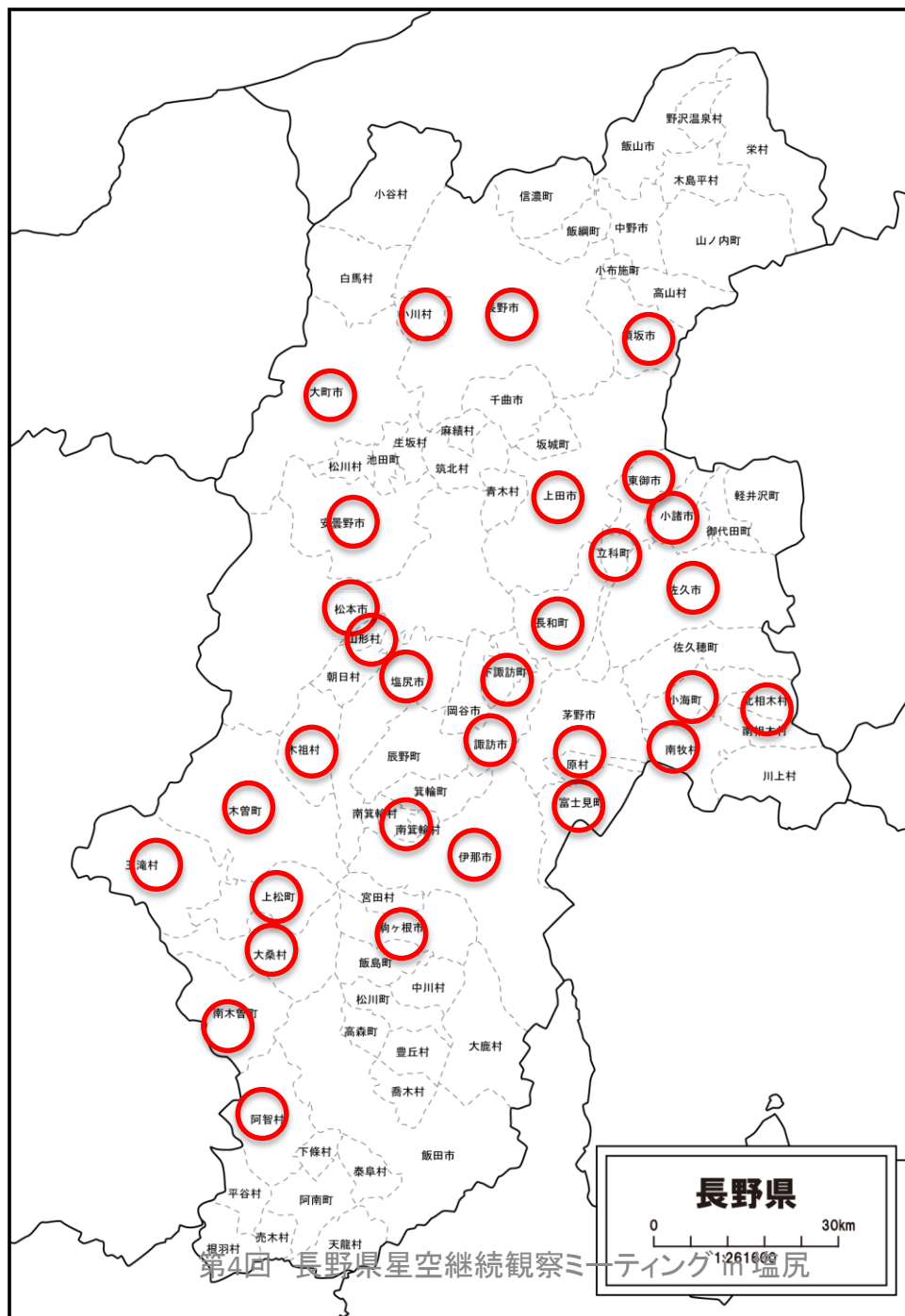
1.夏の観察に向けて

- 速報値と測定値の違い - カメラレンズのせい？
- 南信地域の測定者の不足(冬は奥三河の方々が多く測定)
- 新たな協力者 - 知人等呼びかける、協力者でない方へも広げていきたい。
- モチベーションを上げるために
 - アウトプットを出す。PRや星空マップの作成など、天の川の写真？
 - 次回に向けたプレスリリースを出す。メディアを有効に使う
- 測定、報告にあたって- SQM-Lの有効利用、時間と経度緯度の報告

2.その他

- スローガン(案)「どこでも天の川の見られる県」
「どこの市町村でも天の川が見られる県」ならOK? - 77市町村を調査するか？
長野県独自での測定をやっていく -> 星空公団のHPにてやるか？
- 数値のおかしなところ、夏と冬の変化なども見られる。
測定時間もあるが、チェック要か？
- 実験的な測定もお勧め
- 「星空保護区」について - 大町市の動向は？

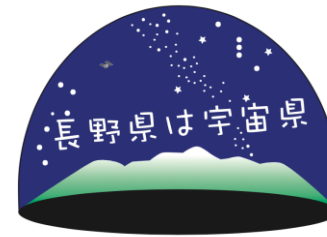
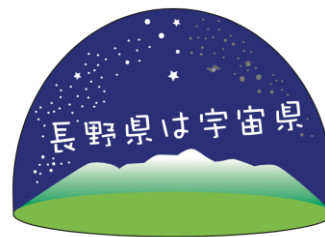




天の川が見える市町村
33/77



議論(1)



1. 冬の観察に向けて

1) 前回までの問題点

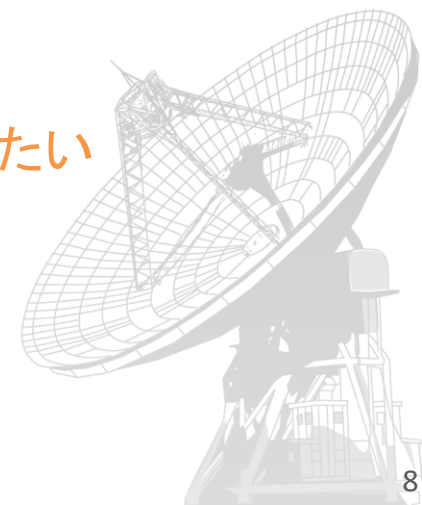
- 夏は速報値がないので、数値としてわからない SQM-Lとの併用
- 天候が良くなかった、延長期間も。 - 協力者が少なくなった
- 南信地域は比較的多くなった？ - 北信・東信が少なかった

2) 冬の観察に向けての対策と注意点

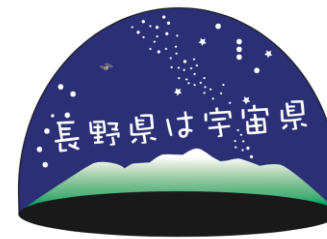
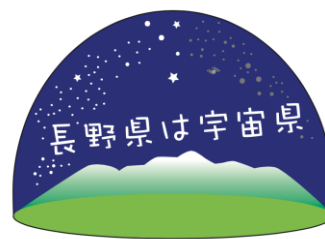
2020年1月15日(水)～1月28日(火)

- 信濃町、佐久の方々に打診を試みる
- とりあえずの方向性は同じとして、同一地点での変化を見たい

3) その他



議論(2)



2. 今後の活動にむけて

1) スローガン:「どこでも天の川の見られる県」

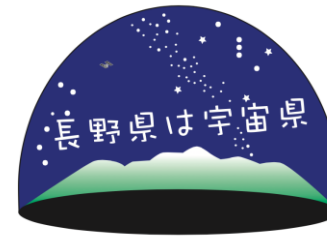
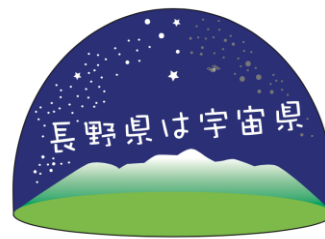
「どこの市町村でも天の川が見られる県」ならOK?

- 各市町村での測定については、環境省の計測期間以外でも測定すれば実現可能。星空公団のHPにて暫定値を出す
- 測定サイトでの天の川などの写真を撮影する
- 星空MAPワーキンググループを再始動する

2) 官民一体となった活動にならないか

- 長野市の光害対策街灯設置の活動
- 「ライトダウンやまなし」などの事例あり
- 県とのタイアップ。HPのリンクやのMTGの事前の周知、要望などは可能
- 地域ごとにも呼びかけや声かけなども重要。MTGの各地開催など。
- PVを作る？現在はガイドラインとともに長野市のパンフレットがある
- 光害対策というだけでなく観望会など天文普及と一体となった啓蒙活動
- ライトダウンは観光的にもプラス。山梨県での活動を参考にしたい

議論(3)



2. 今後の活動にむけて

3) 「星空保護区」について

- 大町市が認定を目指す？

-- 縣さんに尋ねてみる。

-- 目指すのであれば県内の各地で可能だろう。木曽は理想的かも。



長野県環境カレッジ

星空を含めた環境についての「学び」を拡大するため

講座登録の募集中
補助金制度あり

H30年度より



長野県 Web site 信州
ホーム

Google カスタム検索 検索 ● 音声読み上げ ● 文字サイズ・色合い変更 ● Foreign Language ● 組織案内

暮らし・環境 | 健康・福祉 | 教育・子育て | 仕事・産業・観光 | 社会基盤 | 県政情報・統計

ホーム > 県政情報・統計 > 広報・県民参加 > 発表資料（プレスリリース） > 「信州環境カレッジ」登録講座を募集します

更新日：2018年6月27日

「信州環境カレッジ」登録講座を募集します

長野県（環境部）プレスリリース平成30年（2018年）6月27日

環境に関する県民の皆様の「学び」を拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくり等を進めるため、「信州環境カレッジ」に登録していただける講座を募集します。また、県内2か所において「信州環境カレッジ」の事業説明会を開催します。

事業概要

- 信州環境カレッジは、県内の環境に関する様々な講座情報を一元化し、WEBサイトを通じて県民の皆様に講座情報を発信する事業です。
- 「信州環境カレッジ」のWEBサイトは本年7月下旬にオープン（開設）する予定です。

募集内容

WEBサイトの開設に向け、次の2種類の講座を募集します。

講座の種類	テーマ	開催期間
【地域講座】 地域で開催される講座で、広く参加者を募るもの	(1)脱炭素（再生可能エネルギー・気候変動等） (2)自然との共生（生物多様性・自然環境の保全、自然体験等） (3)水・大気環境（水質保全、上下水道、星空等） (4)循環型社会（3R、ごみ減量化等）	H30年8月～H31年3月
【学校講座】 県内の学校（小・中学校、高等学校等）における出前講座	(5)暮らし・まちづくり（食、コンパクトシティ、交通等） (6)その他、SDGsの視点から地域課題の解決を目指すもの	

補助金の交付

「信州環境カレッジ」講座として登録していただいたもののうち、一定の要件を満たす講座については、講座の開催経費に対する補助金を交付します。

まとめ

- 冬の星空測定にむけて
 - 課題と対策
- 長野県星空継続観察の体制づくり
- スローガン「どこでも天の川が見られる県」
- 行政とのタイアップを行っていくには
- 活動をPRしていくには

